

目黒めいすい広場



令和4年10月21日発行 第16号 目黒区明るい選挙推進協議会
(〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 / TEL: 03-5722-9299)



「目黒めいすい広場」は、明るい選挙推進委員の情報交換や選挙に関する情報提供を目的に、年2回発行しています。今号では、推進委員全体会、新任研修会、7月執行の参院選、教育機関と連携した主権者教育等についてお知らせいたします。明るい選挙推進活動の際にご活用ください。

明るい選挙推進委員全体会

令和4年4月22日(金)、中目黒住区センターにて、「明るい選挙推進委員全体会」を3年ぶりに開催しました。令和4・5年度の新たな任期が始まるにあたり、明るい選挙推進委員の委嘱を行いました。委嘱式では、推進委員を代表して、浅海一夫委員に委嘱書を交付しました。令和4・5年度の明るい選挙推進委員は計114名になります。

また、昨年度をもって退任された推進委員のうち、永年にわたり積極的に啓発活動に従事していただいた12名のかたに、感謝状と記念品を贈呈しました。

事務局からは、令和3年度啓発等事業報告、令和4年度啓発等事業計画について説明を行いました。

その後、地区ごとに分かれ、各地区の明るい選挙推進協議会委員(次ページで紹介しています。)の選出を行いました。

当日は、56名のかたが出席されました。お忙しい中ありがとうございました。みなさま、2年の任期の間、どうぞよろしくお願いいたします。



明るい選挙推進委員新任研修会

令和4年5月17日(火)、令和4・5年度の目黒区明るい選挙推進委員を委嘱したかたのうち、令和2・3年度及び今年度から新たに明るい選挙推進委員となられたみなさまを対象に新任研修会を開催しました。

当日は、26名の推進委員が参加し、選挙制度の基礎知識や明るい選挙推進運動と明るい選挙推進委員の活動について、写真やスライドを使いながら研修を行いました。



明るい選挙推進協議会委員を紹介します！

明るい選挙推進協議会の委員は以下のとおりです。(敬称略)

会 長	松田 庄平	東部地区	委 員	磯田 和美	北部地区
副会長	井上 正和	選挙管理委員会委員長		鈴木 清春	
委 員	石橋 仁之	同職務代理		和田 タケ子	東部地区
	二ノ宮 啓吉	選挙管理委員		須藤 三世士	中央地区
	中島 みち子	選挙管理委員		三浦 京子	
	今井 礼子	同補充員		稲村 とし子	南部地区
	秋山 正夫	同補充員		杉浦 藤枝	
	福岡 りさ	同補充員		中村 千賀子	西部地区
	深山 キクエ	同補充員		深谷 純一	

明るい選挙推進協議会では、明るい選挙(※)をより推進していくため、年に4回の会議を行っています。会議では、明るい選挙推進のための方針・事業計画について意見を出しあい、これらに基づいて各種の啓発活動を選挙管理委員会と共催して実施しています。

※「明るい選挙」とは、有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

参議院議員選挙

令和4年7月10日(日)に第26回参議院議員選挙を執行しました。

目黒区の投票率は58.99%で、前回(令和元年)と比較すると6ポイント以上上がる結果となり、東京都全体の投票率も56.55%で前回から約5ポイント上がりました。

今回も引き続き感染症対策として、記載台の消毒や、アクリルパネルの設置などを行い、有権者のかたに安心して投票に来ていただける環境づくりを実施しました。



▲ 記載台を消毒する職員



▲ 消毒済のえんぴつ



▲ しおり型になった投票済証

都立目黒高校で主権者教育

令和4年4月13日(水)に都立目黒高校で出前授業を実施しました。3年生225人を対象に「学生団体ivote^{アイヴォート}」(※若者と政治のキョリを近づけることを活動目標とした学生団体)と連携し、選挙に行く意味や一票の大切さについて、講義を行いました。

生徒からのアンケートでは、「実際に投票したり、選挙のきまりごとを学べて、選挙を身近に感じられた。」、「自分の意見を反映するためにも、選挙に参加することはおおきな意義があると思う。」といった感想をいただきました。

生徒からの意見を踏まえ、さらにわかりやすい講義ができるよう、今後も努めてまいります。



◀ 本物の機材で模擬投票



▲ クイズに参加する生徒



▲ 意見交換をする生徒

2年ぶりの生講座！ 中学校生徒会役員選挙

令和4年9月から10月にかけて、区立中学校(9校)の生徒会役員選挙に本物の投票資機材(投票箱等)を貸し出し、うち7校においてミニ出前講座を行いました。

昨年度は、令和3年10月31日に執行された衆議院議員選挙の準備のため、機材の貸し出しと事前に収録をした出前講座のムービー提供となりましたが、今年は各学校に職員が赴き講義を実施することができました。

近隣の施設が投票所であることを知ったり、実際に使用している機材を用いて投票を行うことで、選挙を少しでも身近に感じてもらえたのではないのでしょうか。



▲ 用紙交付機の使い方を生徒にレクチャー



▲ スライドを使ったミニ出前講座

今年も力作ぞろい！ポスターコンクール審査会

今年も数多くの応募(484点)があり、令和4年9月9日(金)にポスターコンクール審査会を行い、入選作品が決まりました。

今回は東部地区の石濃ひろ子委員と西部地区の北岡和子委員に、小学校図工教諭や中学校美術教諭とともに、審査に参加していただきました。

入選作品は、今後カレンダーや選挙啓発品などに活用されます。また、1月にはポスターコンクール展示会を予定しています。

(展示会の様子はめいすい広場第17号に掲載予定)



▲ 目黒区最優秀賞
館野 仁さんの作品
(洗足学園小学校4年)



▲ 審査をする北岡委員(左)と石濃委員(右)

LINEを使った情報発信

令和4年7月10日執行の参議院議員選挙では、LINEを用いた選挙の啓発を初めて実施しました。

目黒区の公式アカウントを友だち登録(アカウントをフォロー)することで区の情報をLINEを通じて得ることができます。

通知の画像から直接、参議院議員選挙の特設ページに遷移することで選挙情報を得やすいようにしました。

また、LINE以外にもTwitterやホームページ上でも選挙情報を発信しました。



▲ LINEの発信内容



◀ Twitterの発信内容



編集後記

7月に実施した参議院議員選挙においては、18日間という長い選挙期間のなか、明るい選挙推進委員のみなさまには多大なるご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

啓発活動においても、新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか従来のように街頭啓発や地域イベントでの啓発等ができない状況が続いておりますが、引き続き工夫した啓発活動に取り組んでまいります。今後とも明るい選挙推進運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

目黒区選挙管理委員会事務局